

S&MA 基盤「品質工学ツール(JIANT)」の構築・維持

報告書番号：R18JH2900

利用分野：事業共通

URL：<https://www.jss.jaxa.jp/ar/j2018/9021/>

● 責任者

泉達司, 安全・信頼性推進部

● 問い合わせ先

角 有司 (kado.yuji@jaxa.jp)

● メンバ

角 有司, 谷中 洋司, 中川 貴文

● 事業概要

品質工学ツール(JIANT)の様々な設計への適用検討を実施する。

● JSS2 利用の理由

時間がかかる計算について高速化を図りたかったため

● 今年度の成果

京都大学が所有する木造建築耐震設計シミュレーション(wallstat)に品質工学を適用する事で, 巨大地震に対して倒壊しないロバスト設計解の算出が出来た。

● 成果の公表

-査読なし論文

角有司, 中川貴文, 品質工学とスパコンを利用した木造建築耐震設計のロバスト性評価, 第22回木質構造研究会, 2018.12

-招待講演

角有司, 品質工学ツールによる設計のロバスト性向上と情報連携について日本計算工学会 HQC 研究会, 2019.3

● JSS2 利用状況

● 計算情報

プロセス並列手法	非該当
スレッド並列手法	非該当
プロセス並列数	1
1 ケースあたりの経過時間	10 分

● 利用量

総資源に占める利用割合^{※1} (%) : 0.13

内訳

計算資源		
計算システム名	コア時間(コア・h)	資源の利用割合 ^{※2} (%)
SORA-MA	0.00	0.00
SORA-PP	158,250.72	1.26
SORA-LM	0.00	0.00
SORA-TPP	0.00	0.00

ファイルシステム資源		
ファイルシステム名	ストレージ割当量(GiB)	資源の利用割合 ^{※2} (%)
/home	23.84	0.02
/data	49,066.57	0.87
/tmp	4,882.81	0.42

アーカイバ資源		
アーカイバシステム名	利用量(TiB)	資源の利用割合 ^{※2} (%)
J-SPACE	0.00	0.00

※1 総資源に占める利用割合：3つの資源(計算,ファイルシステム,アーカイバ)の利用割合の加重平均

※2 資源の利用割合：対象資源一年間の総利用量に対する利用割合